

# 月刊 人材ビジネス

人材サービス企業とユーザーを結ぶ唯一の情報誌



【外国人労働者シリーズ3】

笑顔と礼儀を教え信頼を確立した

『中国武漢市の湖北長江人力資源服務有限公司』

西日本地域に技能実習生を送り出して実績を重ねる

Business Topics

株式会社グロップ

株式会社ビズリーチ

厚生労働省一非正規労働者を重点対象に「業界検定」導入を決定

7

2014 Jul.

vol. 336

2014 vol.336

# 月刊 人材ビジネス

## CONTENTS

Page

4

### HEAD LINE

6

[外国人労働者シリーズ③]

笑顔と礼儀を教え信頼を確立した  
『中国武漢市の湖北長江人力資源服務有限公司』  
西日本地域に技能実習生を送り出して実績を重ねる

10

グローバル人材確保に特化した求人サイト「AJA転職」、躍進中!  
～株式会社グロップ

12

キャリア女性のための転職サイト「ビズリーチ・ウーマン」誕生  
～株式会社ビズリーチ

14

厚生労働省一非正規労働者を重点対象に「業界検定」導入を決定  
技能協他3団体が委託事業として受託

16

[One for all, all for one]

アスリートの雇用支援で障がい者雇用を夢のある活動に  
～障がい者アスリートに特化した採用支援サービスを展開～  
株式会社つなひろワールド

20

[第4回 派遣法改正Q&A]

社会保険労務士／中宮 伸二郎

22

[第4回 人材ビジネスの未来戦略]

### BOP

24

第39回「支援者」としての人材ビジネス  
離職者を生まない「共同農園」の働き甲斐とは?  
エスプールの障がい者雇用支援 前編

26

第13回 世界人材獲得競争の中の「人材紹介業」の存在力  
「人材紹介」×「求人メディア」に見る  
紹介業における真の合併効果とは?

28

Face of Top  
株式会社クリーン&クリーン  
代表取締役社長／猪又 明美

Spring Professional Japan株式会社  
代表取締役社長／ラニス・ヤザブ

30

第51回 イチオシ  
株式会社マルチメディアスクール・ウエーブ

32

BOOK REVIEW

34

キャリア・コンサルティングの実施に「資格」は必要か?

36

イマジカデジタルスケープ「人材サービス優秀賞」受賞

38

オピニオン倶楽部キックオフ

40

NEWS

42

人材ビジネス業界4団体、定時総会

44

就任インタビュー  
日本人材紹介事業協会 渡部昭彦会長

46

今月のデータピックアップ

48

セミナー情報

51

派遣元責任者講習スケジュール

52

2014年6月1日付  
一般労働者派遣事業 許可事業所数

53

職業紹介責任者講習スケジュール

54

オピニオン通信

56

広告Index

## 私の仕事観

当社は、女性事務員の「スーパーの買い物カゴを洗う仕事を始めてみればどうか」という発想から誕生した企業です。また、業績的に苦しい時期、黒字転換の鍵になったのは、所長に抜擢されたパート女性社員の思い込みにとらわれないアプローチでした。現在、特例子会社として障がい者活用で確かな実績を上げられているのも、ご縁があつて入社された知的障がい者の方が多くの気づきや成長をもたらし続けてくれたからなのです。女性、非正規社員、障がいのある方等、企業社会の主役ではなかった人、社会参加において何らかのハンディがある人も、企業や事業を動かす存在になれる――そのお手伝いをするのが、私たちの役目だと思っています。

# ノーマライゼーションに基づいた雇用は組織・社会活性化につながる



株式会社クリーン&クリーン  
代表取締役社長

## 猪又 明美

### いのまた あけみ

1959年青森県生まれ。東北福祉大学卒業後、東洋ワーク株式会社入社。要職を歴任、専務取締役事業本部新規事業推進室を経て、震災後は被災地域復興推進キャリア支援担当役員として被災失業者の再就職ならびにキャリア異動支援に従事。同職兼務で、2012年同グループ特例子会社クリーン&クリーン代表取締役に就任。

### ●会社概要

1993年、東洋ワーク株式会社の洗浄事業として事業スタート。2010年、東洋ワークグループ特例子会社に、プラスチック製品(ショッピングバスケット、折り畳みコンテナなど)の洗浄などを行う。障がい者雇用を積極的に推進し、東北工場(仙台)、札幌工場、仙台センター、春日部センターなどで合計33名の知的障がい者(内重度8割)、身体障がい者、精神障がい者を雇用。

## 最近 思っていることあり

現在、障がい者にとどまらず、高齢者、生活保護受給者、シングルマザーの方などの雇用促進・活用に取り組んでいます。こうした方々には、「できないこと・苦手なこと」があるわけですが、それは、健常で仕事をするのに差し支えない環境にいる人も同様ではないでしょうか。力を発揮できる業務を切り出し環境整備をすれば、仕事を通して生きがいを得ることができずし、社会の活性化にも貢献できるはず。自社で取り組みをさらに進めていくと共に、積み上げたノウハウを他社様にも提案していければと考えています。

## 未来 に向かって

障がい者の法定雇用率が引き上げられたことなどから、雇用が活発化しはじめ、都市部では人材不足の傾向も出てきています。その反面、産業の多様性が乏しい地方では受け皿が少ないのも現状。そこで生きる人々に都市部での仕事の機会を提案させていたたくのみならず、故郷でのセカンドライフ充実のお手伝いもさせていたなければと考えています。農業・観光という地域活性の鍵となる分野にも多様な人々が活躍できる業務はあるはず。ノーマライゼーションと地域活性、ひいては日本の活性化を結びつけていきたいですね。

# Top